

新しい常設展 が始まります

20 世紀の美術—フランス絵画名品選

ピカソからルオーまで あふれる色彩の競演

当館所蔵の美術作品から、20 世紀フランス絵画の名品を紹介します。

パブロ・ピカソ晩年の大作「編み物をする女とそれを見る人」、塗り重ねの画風が印象深いジョルジュ・ルオーの「ピエロ」「モニック」、絵肌の表情豊かなジョルジュ・ブラックの「楽譜のある静物」、魂の震えが聞こえるようなモーリス・ド・ヴラマンクの「風景」。

人生を芸術に捧げたフランスの巨匠たちの油彩画をご覧いただき、その魅力に触れていただけましたら幸いです。

1 会 期 2022 年 11 月 8 日 (火) ~2023 年 2 月 12 日 (日)

開館時間：9：00～17：00

*入館は閉館の 30 分前まで

休館日：月曜日（ただし 1/2・1/9・1/16 は開館）

年未年始（12/25～1/1）、1/17(火)

2 会 場 香川県立ミュージアム（高松市玉藻町 5-5） 常設展示室 2

3 観 覧 料 一般 410 円 (330 円)

* () 内は 20 名以上の団体料金

*特別展観覧券 (2023 年 1 月 2 日～16 日) で観覧できます。

*高校生以下、65 歳以上、障害者手帳をお持ちの方は無料

4 関連行事 ミュージアムトーク（担当職員による展示解説）

日時：12 月 10 日 (土)・1 月 22 日 (日) 各日 13：30～ 30 分程度

場所：常設展示室 2

*申し込み不要、観覧券が必要

※参加者数を制限する場合があります。

5 展示作品 5 点

ジョルジュ・ブラック(1882～1963)

モーリス・ド・ヴラマンク (1876～1958)

パブロ・ピカソ (1881～1973)

ジョルジュ・ルオー (1871～1958)

「楽譜のある静物」 1927 年

「風景」 1925 年頃

「編み物をする女とそれを見る人」 1970 年

「ピエロ」 1938 年

「モニック」 1953～56 年



ジョルジュ・ルオー

「モニック」 1953～56 年